



大麻中だより

令和 6年度 4号

7月18日(木) 発行

文責 大麻中学校長

もうすぐ、待ちに待った夏休みが訪れます。夏休みの37日間をどのように過ごすかで、本年度の成果が変わってきます。3年生にとっては、自分の進路に向け、考えを整理し、学習の基礎・基本を固める時期です。また、1・2年生にとっても、各学年前半の学びを整理する時期であるとともに、部活動では、新チームとしての基礎を固める時期でもあります。皆さんにとって素敵な夏休みとなるよう、目標や計画を明確にし、充実した毎日を過ごすことを期待しています。

専門委員会 6.24(月)



今年の専門委員会は、生徒の主体性を一層推進するため、組織を再編しました。専門委員会名の決定からはじめ、生徒たちの意見を反映し、自分たちで作る学校づくりの一環として取り組んでいます。

今月の言葉 「マインドセット(心の持ち方)」

マインドセットとは、「心の持ち方」や「心構え」、「心がけ」という意味です。未来は「心の持ち方」しだいで、どのような方向にでも進む可能性があります。例えば、同じ一日でも、明るく元気に過ごそうと「心がけ」ている人は、笑顔や明るい言葉が多くなり、他者と協働する機会が増えます。一方、後ろ向きで悲観的な思いが強いと、表情は暗く、マイナスの言葉が多くなり、孤独でさみしい一日になりやすいです。一日だけで切り取ると、大きな変化はありませんが、その「心の持ち方」が習慣化すると人生の幸不幸に大きな影響を与えます。

私たちの心の方向性や性格は、固定的なものではなく、誰でも変えることができ、数年間継続すると、全く違った人間に生まれ変わることもできます。別の言い方をすると、正しくプラスの「心の持ち方」を習慣化することは、自他の人生を成功に導き、幸福な人生を導く秘訣でもあります。

よくある例で、「環境がよければ・・・、周りの人が良ければ・・・」、もっと自分の人生は、いい結果につながったと「自分以外の部分に原因」を持って行きがちですが、「成功や幸福」をもたらす大きな要因は、実は自分自身の中にあります。アメリカの教師、思想家のデール・カーネギー氏は、「運命がレモンをくれたなら、それでレモネードをつくれ」という言葉を残しています。欧米では、「レモン」を「酸っぱい」「使い道がない」「欠陥がある」と言ったマイナスの意味で使うことがあります。この「レモン」に砂糖や蜂蜜、炭酸水を入れると、「レモネード」という付加価値のある商品に変えることができます。すなわち、人生においても、苦く、酸っぱい材料や時期を活かすことで、「ピンチをチャンス」に変えることができます。「失敗や苦手なものから教訓を得て成功の種にする」という明るく建設的な心がけを持ち、真面目に粘り強く歩むことが成功や幸福を引き寄せる生き方です。

◇7・8・9月 行事予定◇

7月22日(月) 夏季休業日開始、個人懇談開始～26日)

7月24日(水) 市陸上大会

7月31日(水) 全校登校日

8月 3日(土) 四国大会 ～4日(日)

8月26日(月) 授業再開、1・2年課題テスト、3年実力テスト

9月 1日(日) ふれあい除草作業

9月12日(木) 修学旅行説明会 2年保護者

9月17日(火) 1学期末テスト～19日(木)

9月19日(木) 避難訓練

9月21日(土) 郡市陸上大会

賀川豊彦記念館の出前授業 7. 1 (月) 3年生



世界の偉人である賀川豊彦さんの生きざまを学ぶことができました。

隣人愛に基づく、助け合いの精神で、世界の人々に希望を与えた姿から、愛とは何かを知るきっかけとなったと思います。

土砂災害出前授業 7. 2 (火) 1年生



私たちが住んでいる大麻中学校区の災害リスクを学ぶことができました。

「自分の身は自分で守る」ためには、正しい知識や情報を得ることが大切であるということが分かりました。

スマホ・ネット安全教室 7. 4 (木) 1年生



情報発信の活用とリスクを学ぶことができました。また実際にスマホで、やり取りをする中での対応の仕方など、具体的に学ぶことができました。今後、生活の中で、スマホやネットを安全で有効に活用してほしいと思います。

未来創造に向けたヒント

未来創造のヒントとして、糸川英夫氏(日本のロケット開発の父)の著書「独創力」では、「創造性のある人になるには、『根性』『学習』『出会い』の三つの要素が大切である。また、『単に学力がある』『頭がいい』という問題ではなく、『その人がめざしているもの、すなわち、その人の志が大きく影響する』、世間に必要とされ、たくさんの人に支持されるようになることが成功への道である。」と述べられています。

さらに、創造性について、つぎの3点をあげています。

☆「ニーズの発見」:世の中に必要とされているものをつくりだす。サービスを提供すること。

☆「ニーズを創り出す」:お客様が必要なものを発見し、提供するだけでなく、お客を創り出し、ニーズを起こすこと。

☆「時代の創造」:新しい時代の価値を提案し、それに多くの人をついてこさせること。

※補足として、「根性」とは、様々な困難や忍耐が必要なことをやり続ける力、「学習」とは、知識や経験をアップデート(更新)する力、学習を仕事につなげる学び、「出会い」とは、世の中の人が必要とするものを提供する機会、出会いが重要である。と示されています。

※糸川英夫氏は、戦闘機「隼」を設計し、その後、惑星探査機「はやぶさ」など、日本のロケット開発に力を注ぎ、未来の時代を創るために尽力された方です。現在、惑星探査機「はやぶさ2」は未来創造のため、遙かなる宇宙を旅しています。